

夢を育て、力をあわせてはばたこう！

2014年 8月15日発行

カ ム ニ テ イ ー

# 翔夢 nity

NO.75

特定非営利活動法人  
『翔夢』

<http://www.npo-cam.jp/>
e-mail : [nandemosoudan@npo-cam.jp](mailto:nandemosoudan@npo-cam.jp)

講座「あなたをねらう！“悪質商法”」(3ページ)

特定非営利活動法人 翔夢

法人本部 大阪市平野区长吉長原 1-12-20  
【事務局】 TEL(06)6760-6167

**長吉第1施設** 障がい者ふれあい交流センター  
大阪市平野区长吉長原 2-14-15

生活介護事業 ジョイネット長吉第3  
TEL(06)6777-7116

パソコン事業部 TEL(06)6760-6210

**長吉第2施設** 障がい者ふれあい交流センター  
大阪市平野区长吉長原 2-11-8

生活介護事業 ジョイネット TEL(06)6155-9901

**長吉第3施設** 障がい者ふれあい交流センター  
大阪市平野区长吉長原 1-12-20

就労継続支援(B型)事業 ドリームネット  
TEL(06)6760-6181

地域活動支援センター ハートネット  
TEL(06)6760-5343

**長吉第4施設** 障がい者ふれあい交流センター  
大阪市平野区长吉長原 2-11-6

生活介護事業 ジョイネット長吉第2  
TEL(06)6760-6250

**長吉第7施設** 大阪市平野区长吉長原 2-12-5

相談支援事業 ホープネット TEL(06)6760-6161

**障がい者ふれあい交流センター つるみ支所**  
大阪市鶴見区浜 4-18-7

就労継続支援(B型)事業 ワークネットつるみ  
TEL(06)6912-7333

# 理事長の一か月

理事長 西脇 朗夫

十一号台風一過で晴天の大

阪でこの記事を書いていま

す。皆さんのところは被害あ

りませんかでしょうか？

話は変わりますが、今、世

界は驚くほどのスピードで変

化していることを知っていま

すか？ たぶんほとんどの皆

さんが気づいていないと思

います。それは地球が自転して

いることに気づかないのと同

じように、気づきにくいこと

だと思いません。しかし地球の

自転に気付かなくても生きて

いけますが、世界の変化に気

づかないと大変なことになり

ます。例えば世界各国で起き

ている紛争や戦争。他人事で

見てませんか？ 世界各地で

起こる異常気象、国が抱える

経常赤字、貧困、原子力をは

じめとするエネルギー問題。

これらの問題は世界的に話し

合って解決策を考えないとい

けないのに、皆、自分の国が

有利に働くようにだけ考えて

いるのが今の世界です。各国

が自分の思惑で動く想像以

上の事態になるのは明らか

で、もうコントロール不能な

状態だと私は思っています。

そんな中で小手先の政策など

はすぐに剥がれ、どんどん国

民にしわ寄せが来るのだと思

います。

昔、週刊誌に「金運の石」

この石を持てば全ての金運が

舞い込んできます、というコ

マーシャルが載っていたのを

思い出します。そんな石があ

るのなら、売らずに自分で

持っていたらいいことで商売

なんかしなくていいし、それを販売していた会社は有名になつていないはずですが、今何をしているか。いい話の裏は必ずだまされていることが多いように思えます。

今の政治家はほとんどが良くなると言っていますが、私は世界の情勢を知ると良くなるように感じられません。もしもこれまで政治家が言った事が本当に叶っているのなら、今頃日本は天国のような国になっていると思います。大多数の国民は未来に期待を持ってはいません。老後の不安、就職の不安、戦争の不安、不安だらけです。ですから私は自立、国に頼らない自立が今必要ではないかと考え始めています。

今回の記事はよくわからなかったと思います。少しずつ私の自立論を伝えていきたい

と思っていますので、今後注目してくださいね。できたら、今ある不安が台風一過のように晴天になればと願うばかりです。

## お仕事おまかせください

- 各種データ入力
- チラシ版下
- インターネット検索
- ホームページ制作・更新
- 組み立て作業
- 袋詰め作業 など



NPO法人 翔夢 パソコン事業部

TEL 06-6760-6210 担当：石井

## 地域講座を開催しました ～ハートネット

### 「あなたをねらう！ ～悪質商法～」

七月一七日（木）に大阪市消費者センターの方をお招きし、地域講座を開催しました。関心がある人も多く、たくさんの方々の利用の方々に参加いただきました。

S F（催眠）商法や内職商法、ネガティブ・オプション（送り付け商法）など普段聞きなれない商法もあり、それが吉本新喜劇のメンバー出演のDVDでわかりやすく説明されており、非常に勉強になったようです。DVDを見た後は、実際に利用者の方々が、販売員や家族などの役になり体験するロールプレイングも行われました。

最後の質疑応答では、たくさんの方々の質問が講師の方に投げかけられ、みなさまの興味の

ほどがうかがえました。

さて、今回勉強した内容で「クーリングオフ」という制度があります。これは、訪問販売や電話勧誘販売、マルチ商法などで商品やサービスの契約をした場合、一定期間内であれば契約を無条件で解除できる制度です。ただし、適用期間は販売方法などによって異なりますので詳しくは消費生活相談窓口（〇六・六六一四・〇九九九）までお問い合わせください。

あとは、身に覚えのないことに対してはきっぱり断ることが大事です。迷った時は一人で決断せずに家族や友人、職員に相談しましょう。それではみなさま、悪質商法にご注意を！！  
（藤本 貴史）

### バザーグループより

笑い招き猫、好評！

### 志紀長吉神社 手作りの市

六月二十九日（日）に志紀長吉神社手作り市に出店しました。今回で二回目になります。出店場所も前回と同じ位置でした。鳥居をくぐり境内に行く途中の所なので、たくさんのお客様に、商品を見て・買って頂きました。前回より多くの方が立ち止まってくれて、少し忙しかった時間もありましたが、利用者様とのチームワークで乗り切ることが出来ました。チームワークの大切さ・必要性が利用者様に伝わればと思っています。ご家族の方々、核施設の利用者様も、暑い中、足を運んで

見に来ていただきました。本当にありがとうございます。

次回は八月三十一日（日）に出店予定です。出店位置もまた同じ（利用者様のくじ運の強さのおかげ）ですので、お時間がありましたら見に来ていただけませんか？ご来店、お待ちしております。

（坂野 孝）



## 障がいを知ろう（番外編）

## 福祉について思うこと

ジョイネット 三好雄介

「福祉」って何なのでしょう？それは、自分の中でずっと考え続けてきて、未だ答えが見つかっていないものなのです。

私がこの事と向き合うようになったのは、約三十年前にかかのぼります。当時大学生だった私は、サークルで「障がいをもっていても、地域で当たり前に生きる」という事を掲げて活動していました。重度の身体障害を持った方のお風呂介護や買い物、一緒に遊びに行ったりという日々の生活の一コマ一コマに関わらせてもらっていたのです。当時のヘルパー制度は今よ

りはるかに貧弱なもので（私の周りでは）、「同性介護」なんて望める状態ではなく、三〇代の男性の入浴を週に一回女性ヘルパーと一緒に行っていました。ヘルパーが来てくれるのはまだよい方で、ヘルパーでもなんでもない地域の人や学生でお風呂介助していた方もいました。

現在は「地域移行」という概念が進んでいます。当時は入所施設に入る方も多い状況でした。そこで、地域の方や学生が集まって入所施設にいる人が地域で生活できるようにするため二四時間介護体制を作って、二四時間誰かが

介護に入って地域での生活を支えたりもしていました。

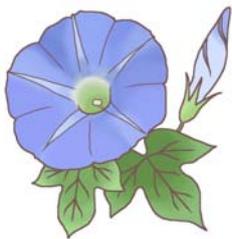
当時の街の状況も今とは違っていました。バリアフリーという言葉はまだ一般的でなく（私が知らなかっただけかも

しれません）、車いすに乗った方を街で見かける事も今よりはるかに少なく、街中段差だらけでした（ある程度の段差が必要な方もおられます）。車いすで入ることが出来るトイレも少なく、衛生的に問題があるトイレが多い状況でした。また、お祭りなどの人ごみに車いす利用の方と一緒にいたりすると、よく周りの人からジロジロと冷たい目で見られたのを思い出します。

それが措置費制度、支援費制度、自立支援法、総合支援法と変わって、福祉制度を利用できる機会が大幅に増え、

街の作りや生活も変わりました。「国際障害者年」が果たした役割も少なからずあったと思います。高齢者福祉ともあいまって福祉が職業として発展した事で、内容的にも幅が広がってきました。

福祉は進みましたが、一方でヘルパー不足や福祉職員の入れ替わりが激しい事、ニーズと合っていない制度など、問題があるのが現状です。今後「福祉」がどう変わっていくのか、いや、どうなっていくべきなのか、これからも探し続けようと考えています。



# ☆厨房取材コーナー 第一施設



今回から始まりました、毎日皆さんを陰から支えて下さっている厨房職員さんを紹介するこのコーナー。第一回は第一施設です。七月二四日(木)の給食メニューは、天神祭特別メニューの「巻き寿司」その準備の様子を伺ってきました。

第一施設の厨房職員さんは三名。仕込みをする方、メニュー料理や付け合せを作る方、ご飯を混ぜる方、とそれぞれ役割を決めてきぱきと動かれています。

第一施設は「ジョイネット長吉第3」と「PCRルーム」



左から八里さん、真鍋さん、本多さん

の二つの部屋に分かれており、給食も、まずはPCR側、次にジョイネット長吉第3側と別々に提供するようにしているため、他の施設よりも配食工程が一つ多いというのが最大の特徴です。

両部屋とも、それぞれの利用者様の身体的特徴に合わせて、お盆を用いたり、お箸の代わりにスプーンを付けて提供したりと、利用者様全員が食べやすくなるような工夫が施されています。それらも全てホワイトボードや用紙に書き記されており、いつでも確認できるように見やすい場所

に掛けられていました。

第一施設厨房職員さんは利用者さんとの距離が近く、朝来られた方と『おはよう!』と気軽にコミュニケーションを取っていたりと、アットホームな印象でした。

毎日美味しい給食を作って

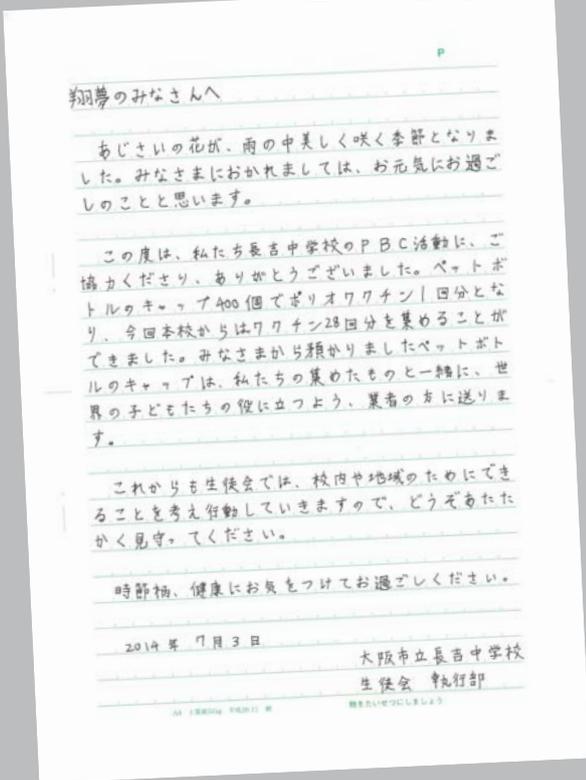
下さっている厨房職員さん。

そんな普段直接関わる機会の少ない厨房職員さん方を、各施設次回からも紹介していければと思います。

第一施設厨房職員の皆さん、ありがとうございました♪

(真鍋 亜衣)

## 長吉中学校生徒会様よりお礼状を頂きました



翔夢が資源回収等で集めたペットボトルのキャップを、長吉中学校の生徒会へ寄付させていただきましたところ、生徒会様よりいいなお礼状をいただきました。

## 翔夢 Nity No.75 もくじ

- P1………表紙  
 P2………理事長の1か月  
 P3………とりくみ・バザー  
 P4～5…7月のレクリエーション  
 P6………障がいを知ろう（番外編）  
 P7………厨房訪問  
 P8………厨房からのお便り

## 賛助会員入会のお願い

「翔夢」の活動をご理解いただき、  
 賛助会員にご入会ください。

## 募金・賛助会費振込先

- 郵便振替  
 口座番号 00980-8-317336  
 口座名義 特定非営利活動法人 翔夢
- 三菱東京UFJ銀行 平野南口支店  
 口座番号 普通 4636394  
 口座名義 特定非営利活動法人 翔夢

## 厨房からのお便り

8月に入り、暑い時期で食欲も低下されているのではないのでしょうか。  
 今回紹介するレシピは、冷たくてあっさりのお料理第2弾です。鉄分補給で酸味も  
 あり、食べやすい献立になっています。是非ともご賞味ください。

## 【冷製トマトパスタ】

[材料] (5人前)

- スパゲティー乾麺 390g  
 トマト 3個 3cm角にカット  
 玉ねぎ 適量 縦半分に切り薄くスライスし、冷水にさらして水気をきる  
 ツナ缶 150g 油とツナを分けておく（油はパスタをあえるのにつかう）  
 大葉 5枚 千切りに
- A ( ポン酢 180cc  
 しょうゆ 18cc(大さじ1杯と少し)  
 ごま油 18cc(大さじ1杯と少し)



- ① スパゲティーをゆで時間通りにゆで、冷水にさらし、水気を切ってツナの油を  
 からめ、ほぐす。
- ② トマト・玉ねぎ・ツナ・Aを混ぜ合わせ、冷蔵庫で冷やす。
- ③ ①と②を混ぜ合わせ、器に盛り付ける。  
 (先に麺を盛り、具材を麺の上に盛るとキレイです)
- ④ 大葉をトッピングする。



アルミ缶、いただけませんか？

回収は無料です

NPO法人「翔夢」では、アルミ缶のリサイクル活動も  
 行っております。近隣でしたらご連絡頂ければお伺いし  
 ます。ご協力お願いいたします。

06-6760-6181 まで